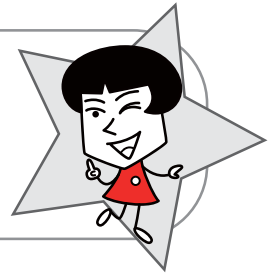


本時のねらいと展開
「ハイパーそうじ長！」



1. 本時のねらい

メグミの気持ちの変化を考えることを通して、きまりを守ることを理解することができる。

2. 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1. きまりの意味を考える。 発問①「きまりは何のためにあると思いますか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・悪いことをしないようにするため。 ・クラスをよくするため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「きまりは何のためにあるのかを考えながら番組をみましょう」と投げかける。
2. 「ハイパーそうじ長」を視聴して話し合う。 発問②「自分が考えたお掃除ルールを守らせようとしているメグミは、 どんなことを考えていたでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・ルールは絶対に守らなきゃだめ。 ・みんながルールを守れば、うまくいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メグミは、ルールを守ることは絶対と考えていたことを理解させる。
発問③「メグミは、迷々に『いつ何時、どんな時でも、きまりは守らなきゃいけない んですかね』と言われて、どんなことを考えたでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・きまりは絶対に守らないと、うまくいかなくなる。 ・リナは、さぼろうとしているわけじゃないから、今回は許してあげよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書かせる。 ・きまりを守ることに迷うメグミの気持ちに共感させる。
発問④「おばあちゃんに『あなた達が掃除してくれるお陰で、この町はいつもきれいで 気持ちいい』と言われたメグミは、どんなことを考えたでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・きまりは、みんながいい気持ちになるためにあるんだ。 ・きまりを守って、掃除をしてきてよかった。 ・人に喜ばれるとうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・番組の中のメグミのセリフにとらわれず、自由に考えさせる。
発問⑤「最初、きまりを守らなかった人を怒っていた時のメグミと、最後、ゴミを捨てた人を 怒っているメグミは、同じ気持ちでしょうか。違うとしたら、どのように違うでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・最初は、どんな時でもきまりを守らなければいけないという気持ちで怒っていたが、最後は、みんなが気持ちよくなるためにゴミのポイ捨ては許さないという気持ち。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メグミは、きまりを守ることを理解したうえで、ポイ捨てに対して怒ったことに気づかせる。
発問⑥「きまりは何のためにあると思いますか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが気持ちよく過ごすため。 ・自分たちが住んでいるところを、よくするため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書かせる。 ・番組を見る前の考えと比べる。